

エクソソーム製剤の開発，製造の課題と医薬応用への展望

国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野

落谷 孝広

生体の幹細胞を用いた先端的な医薬品開発に必須なのが、その品質管理の徹底である。生体に投与される際の細胞、特に幹細胞の性状の品質管理は、再生医療の健全な運営に大きな意味を有するのに対し、そのための正しい理解や方法論の確立、統一した体制構築が不完全である。

本講演では、最近明らかになった、細胞が分泌する non-coding RNA や細胞外分泌顆粒である Exosome (エクソソーム) の最新の話題を提供するとともに、こうした細胞外に分泌される新規因子のプロファイリングによる幹細胞の品質管理の可能性について言及する。
